【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和6年1月29日(2024.1.29)

【国際公開番号】WO2023/084664
【出願番号】特願2023-559280(P2023-559280)
【国際特許分類】
*G09B 19/00(2006.01)*
【FI】
G09B 19/00 H

【手続補正書】
【提出日】令和5年10月18日(2023.10.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
車両の運転状態及び挙動のデータに基づいて前記車両のドライバの運転技能を評価する運転技能評価システムにおいて、
一つ又は複数のプロセッサと、前記一つ又は複数のプロセッサと通信可能に接続された一つ又は複数のメモリと、を備え、
前記プロセッサは、
前記車両の周囲環境又は前記ドライバの運転状態の少なくともいずれか一方を所定の判定条件と比較することにより、前記ドライバの運転操作が制限される状況か否かを判定し、
前記制限される状況に基づいて前記運転技能の評価方法を調整し、
前記運転技能の評価を行う、運転技能評価システム。
【請求項２】
前記プロセッサは、
所定の基本評価方法に基づいて前記ドライバによるステアリング操作及び加減速操作を評価することで前記運転技能の評価を行うように構成され、
前記制限される状況に基づいて前記運転技能の評価基準を調整する、請求項１に記載の運転技能評価システム。
【請求項３】
前記プロセッサは、
所定の基本評価方法に基づいて前記ドライバによるステアリング操作及び加減速操作を評価することで前記運転技能の評価を行うように構成され、
前記制限される状況に応じて前記基本評価方法を調整する、請求項１に記載の運転技能評価システム。
【請求項４】
前記プロセッサは、
前記制限される状況に応じて、前記基本評価方法における前記ドライバによるステアリング操作又は加減速操作の評価項目の重み付けを調整する、請求項３に記載の運転技能評価システム。
【請求項５】
前記プロセッサは、
前記制限される状況に応じて、所定の基本評価方法における前記ドライバによるステア

リング操作又は加減速操作の評価項目のいずれかを除外する、請求項３に記載の運転技能評価システム。
【請求項６】
前記プロセッサは、
前記制限される状況に応じて、前記基本評価方法とは異なる個別評価方法を用いる、請求項３に記載の運転技能評価システム。
【請求項７】
前記プロセッサは、
前記運転技能の評価対象の全走行区間に対する前記制限される状況にあった区間の割合に応じて評価方法を調整する、請求項１に記載の運転技能評価システム。
【請求項８】
前記プロセッサは、
前記運転技能の評価対象の全走行区間に対する前記制限される状況にあった区間の割合が所定の閾値以下の場合、前記制限される状況にあった区間を除外して前記運転技能の評価を行う、請求項７に記載の運転技能評価システム。
【請求項９】
前記プロセッサは、
前記運転技能の評価対象の全走行区間に対する前記制限される状況にあった区間の割合が所定の閾値を超えるの場合、前記制限される状況にあった区間の前記運転技能の評価への寄与率を、前記制限される状況にない区間の前記運転技能の評価への寄与率よりも小さくして前記運転技能の評価を行う、請求項７に記載の運転技能評価システム。
【請求項１０】
前記プロセッサは、
前記運転技能の評価の結果を通知する際に、前記評価の結果の確度を表す情報を通知する、請求項１に記載の運転技能評価システム。
【請求項１１】
前記プロセッサは、
前記運転技能の評価の結果を通知する際に、前記運転技能の評価方法の調整原因又は調整内容に関する情報を通知する、請求項１に記載の運転技能評価システム。
【請求項１２】
前記プロセッサは、
前記運転技能の評価の結果を通知する際に、過去に同じ走行シーンで運転操作の制限を受けた状況での前記運転技能の評価の結果と比較した結果を合わせて通知する、請求項１に記載の運転技能評価システム。
【請求項１３】
前記プロセッサは、
前記運転技能の評価の結果を通知する際に、前記制限を受けた状況での特定の運転操作が適切に行われていたと評価される場合、当該運転操作の評価結果が高評価であることを通知する、請求項１に記載の運転技能評価システム。
【請求項１４】
前記プロセッサは、複数のドライバの運転時の前記車両の挙動及び操作状態のデータ、前記車両の周囲環境のデータ、前記運転操作が制限される状況の種類の情報、車種の情報並びに運転技能の評価結果のデータを記録した運転記録データベースと通信可能に構成され、
前記プロセッサは、前記運転記録データベースに記録されたデータのうち、前記ドライバが運転する前記車両と同種の車両を、運転技能が同レベルの他のドライバが運転したときのデータを参照して、前記運転操作が制限される状況の判定又は前記運転技能の評価の少なくとも一方を行う、請求項１に記載の運転技能評価システム。
【請求項１５】
車両の運転状態及び挙動のデータに基づいて前記車両のドライバの運転技能を評価する

情報処理装置において、
一つ又は複数のプロセッサと、前記一つ又は複数のプロセッサと通信可能に接続された一つ又は複数のメモリと、を備え、
前記プロセッサは、
前記車両の周囲環境又は前記ドライバの運転状態の少なくともいずれか一方を所定の判定条件と比較することにより、前記ドライバの運転操作が制限される状況か否かを判定し、
前記制限される状況に基づいて前記運転技能の評価方法を調整し、
前記運転技能の評価を行う、情報処理装置。
【請求項１６】
車両の周囲環境を検出する周囲環境検出部と、
前記車両のドライバの運転状態の情報を取得するドライバ情報取得部と、
前記車両の挙動及び操作状態を検出する車両状態検出部と、
前記車両の周囲環境又は前記ドライバの運転状態の少なくともいずれか一方を所定の判定条件と比較することにより、前記ドライバの運転操作が制限される状況か否かを判定する運転操作制限判定部と、
前記制限される状況に基づいて前記ドライバの運転技能の評価方法を調整し、前記運転技能の評価を行う運転技能評価部と、
を備えた、車両。
【請求項１７】
車両の運転状態及び挙動のデータに基づいて前記車両のドライバの運転技能を評価する運転技能評価システムに適用されるコンピュータプログラムであって、
一つ又は複数のプロセッサに、
前記車両の周囲環境又は前記ドライバの運転状態の少なくともいずれか一方を所定の判定条件と比較することにより、前記ドライバの運転操作が制限される状況か否かを判定することと、
前記制限される状況に基づいて前記運転技能の評価方法を調整することと、
前記運転技能の評価を行うことと、
を含む処理を実行させる、コンピュータプログラム。
【請求項１８】
請求項１７に記載のコンピュータプログラムを記録した記録媒体。